

西曆11945年



地球——



今は…  
いつだ…？

俺は…なぜ  
こんな  
ところに…？  
思い出せない…



この  
人物は？

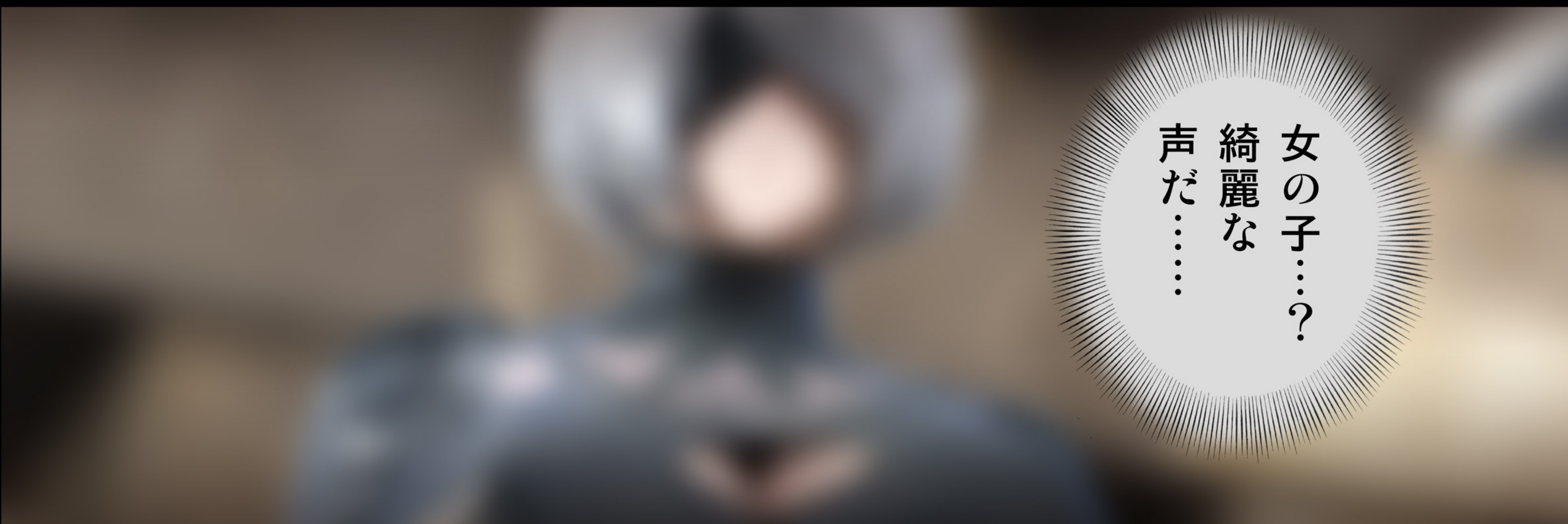
生体組織および  
構造物の  
スキヤン完了  
推測…  
西暦二千年台の人類

古代の  
人類が…  
地球に？

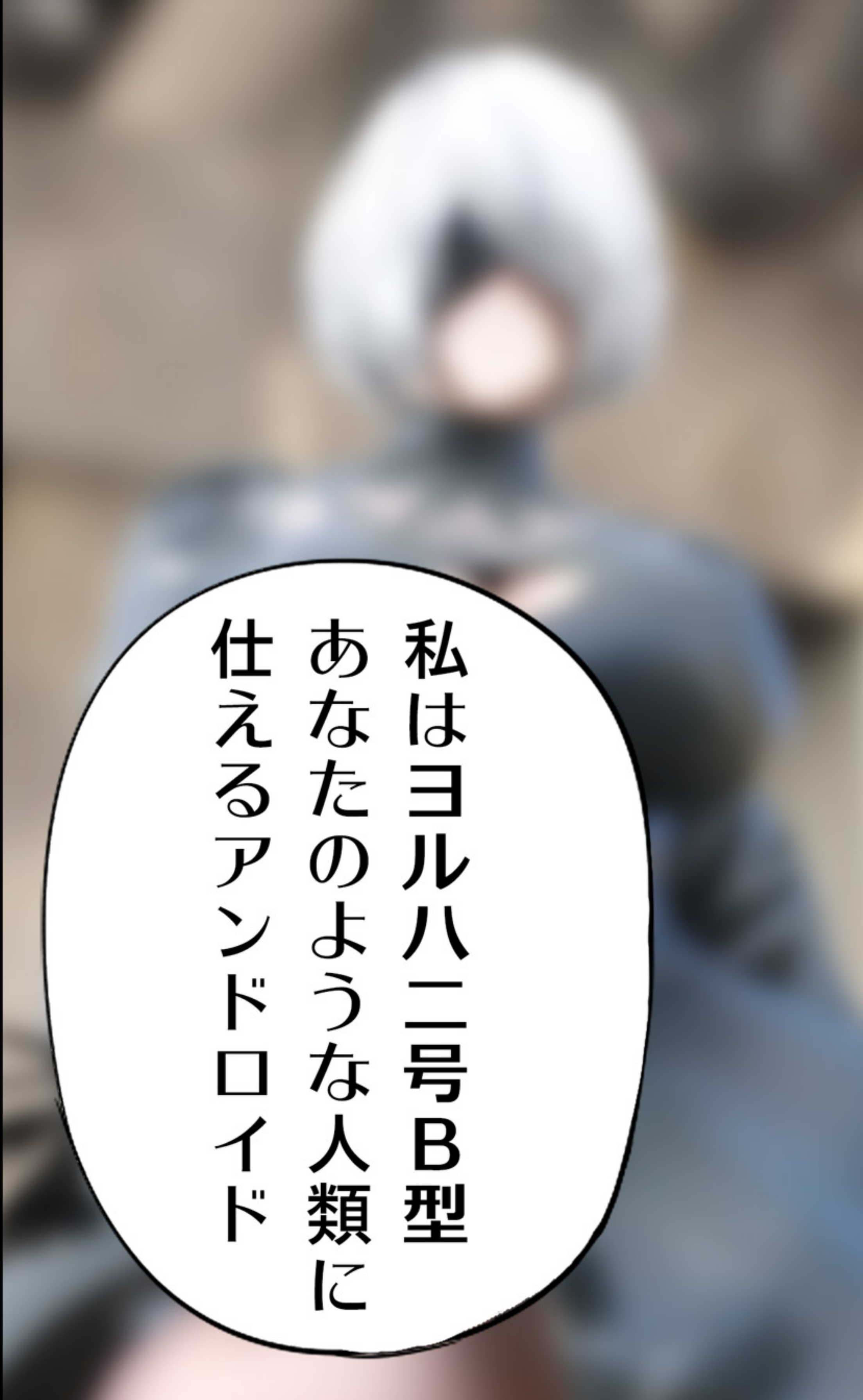
理由不明

仮説…  
冷凍睡眠の被検体  
または量子的時間跳躍  
根拠は薄弱だが  
他の可能性は皆無

女の子…？  
綺麗な  
声だ…







私はヨル八二号B型  
あなたのような人類に  
仕えるアンドロイド



君…は？



俺が  
着けてるのは  
呼吸装置か？

体が重い



こうして俺は 遙か未来の地球で

アンドロイドの美少女 2Bと出会った——



該当人物が  
本当に  
21世紀の  
人類であることが  
確認できた

彼をバンカーで  
保護する…それが  
人類月面会議の  
最重要指令だ

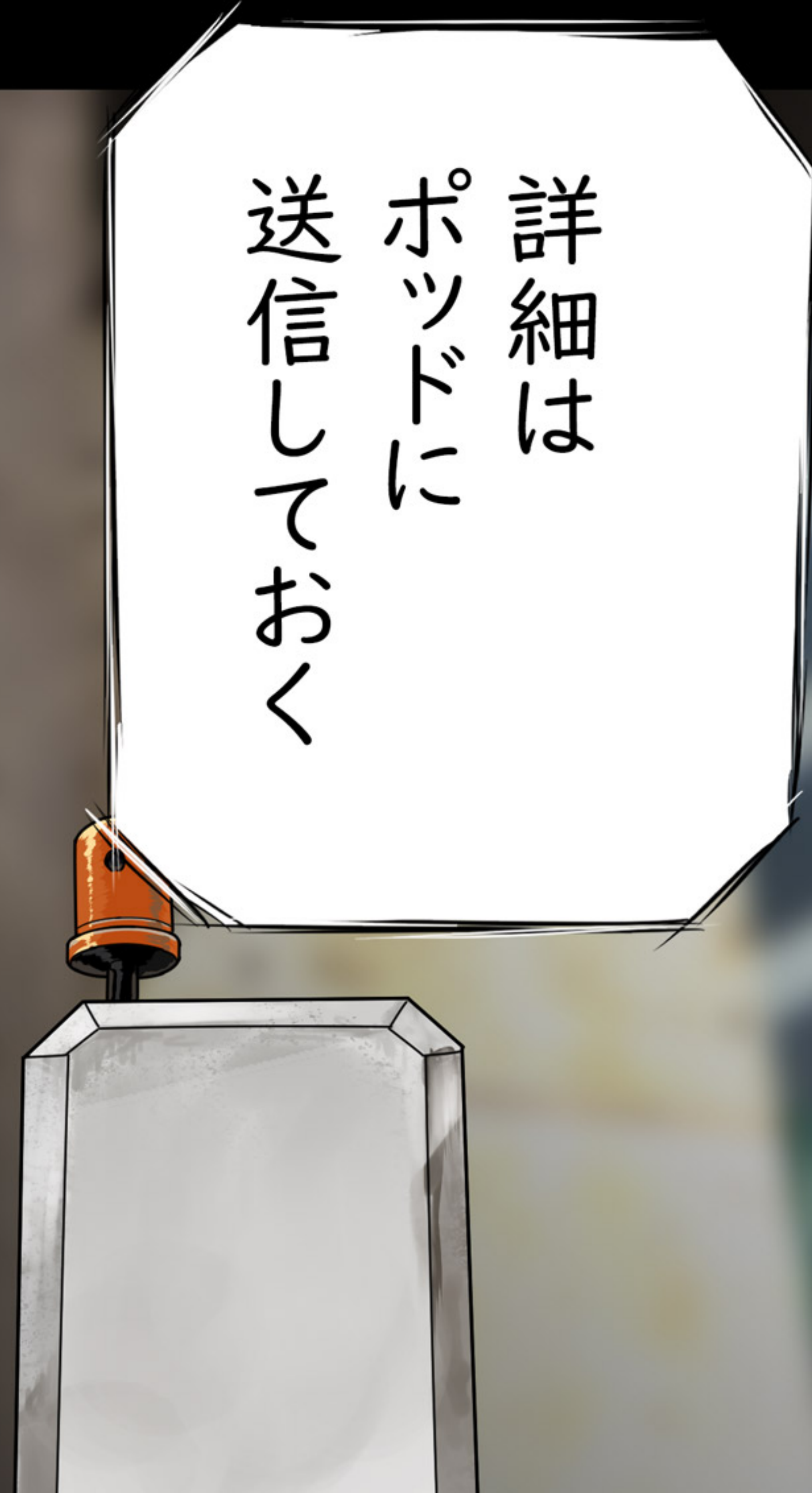
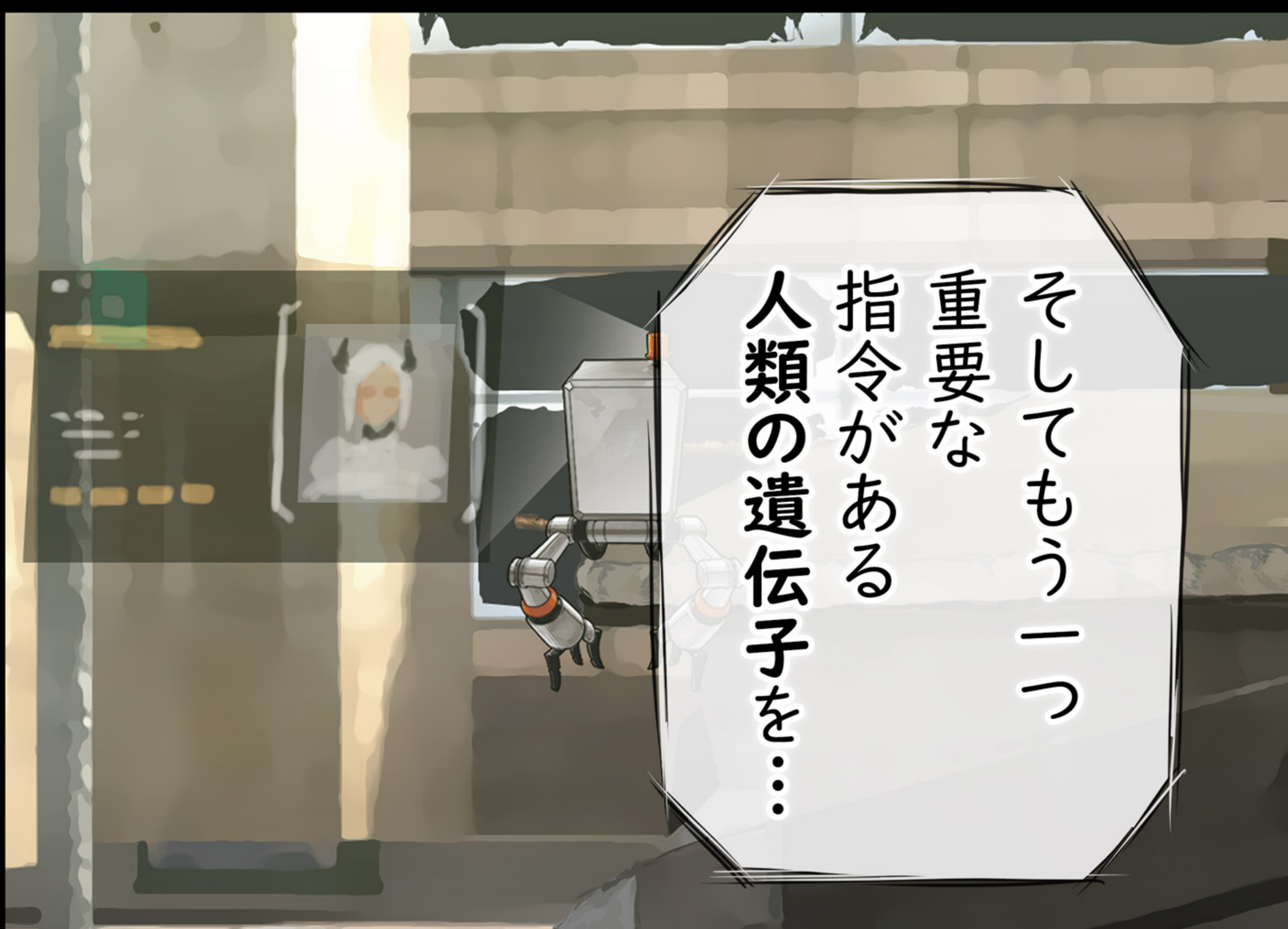
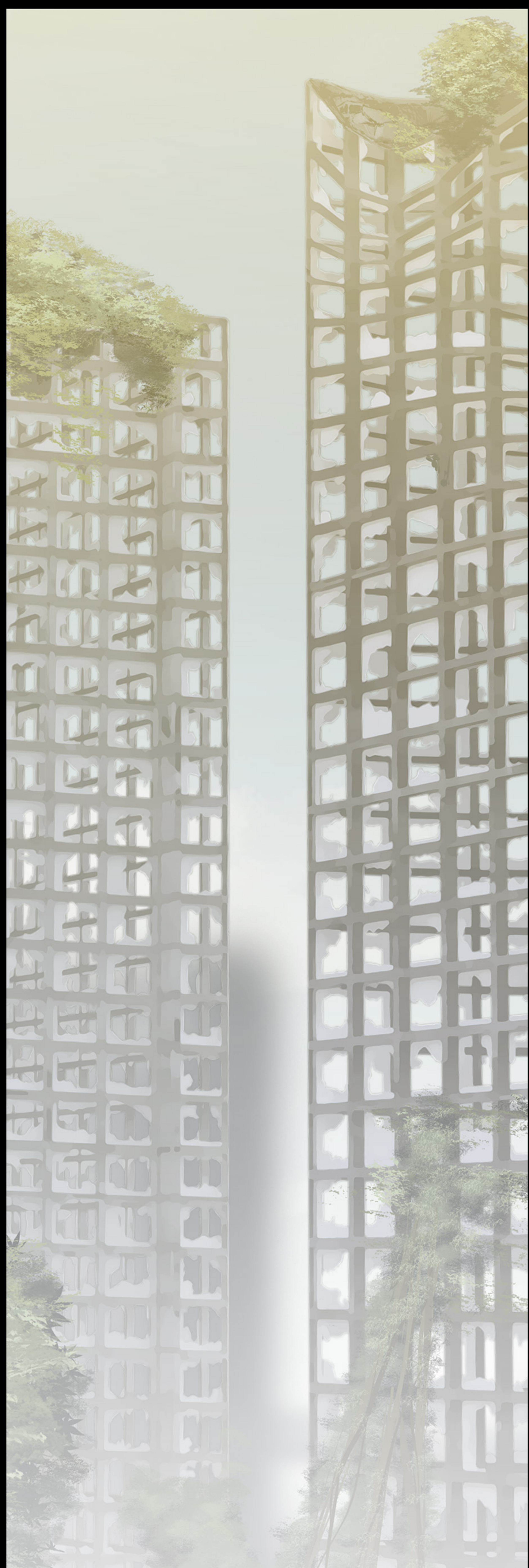
人類に端末からの  
転送は使えない  
安全を最優先し  
シヤトル着陸地点への  
エスコートを

そしてもう一つ  
重要な  
指令がある  
人類の遺伝子を…

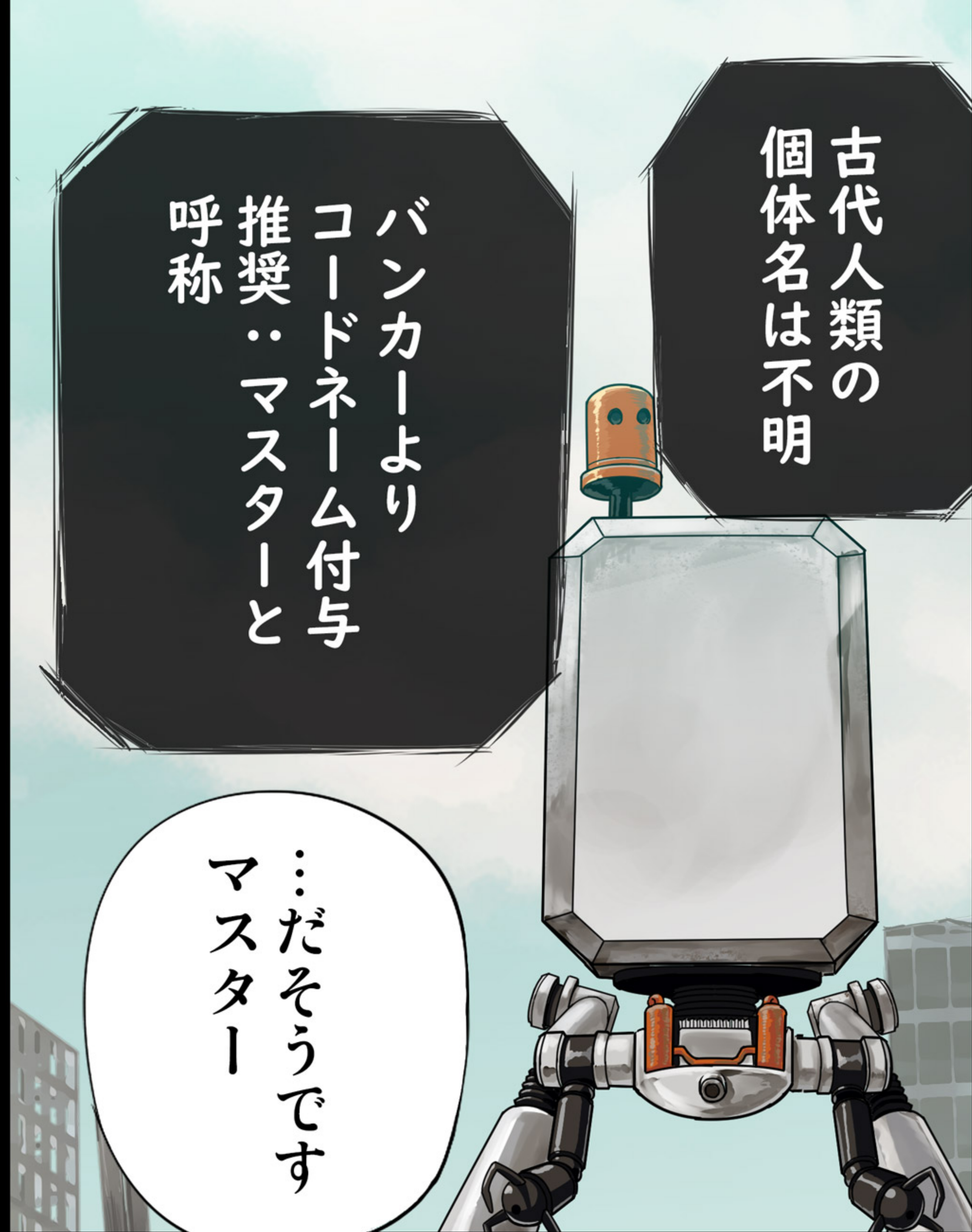
遺伝子…？

詳細は  
ポッドに  
送信しておく

人類に  
栄光あれ







古代人類の  
個体名は不明

バンカーより  
コードネーム付与  
推奨・マスターと  
呼称

…だそうです  
マスター



俺を守って  
旅して  
くれるなんて  
ありがとう  
2Bさん

人類を守るのは  
アンドロイドの  
当然の使命です

それと  
私の名前に  
敬称はつけなくて  
結構です…ええと…



それなら…

俺にも  
丁寧語は  
いらないよ  
…2B

…



—うん  
わかった

マスター





なに...?  
義体内部温度が  
上昇してる...

ん!!?

ドクドク!!



古代人類の  
脈拍が上昇  
雄性生殖器の  
血流増加を  
感知

?

これは...!



それにしても  
2Bって...  
可愛くて  
エロすぎる...

ドクドク!!

ドクドク...  
ドクドク...



胸部と臀部が  
肥大化して  
しまった...  
どうして...?

ドキ...

ドキ...

ドキ♡

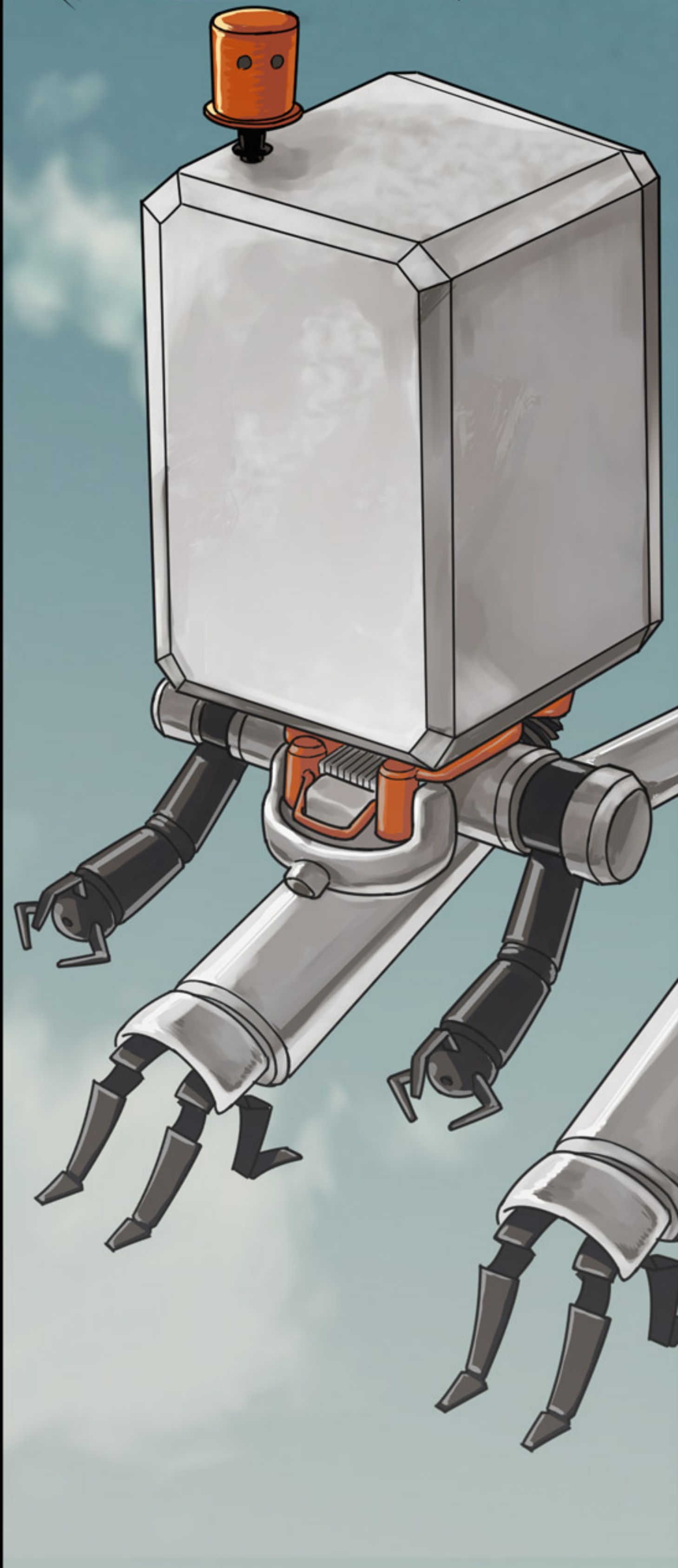
ドキ♡

ブラックボックスより  
未知の信号を検知  
人工脂肪組織  
ユニットの  
増殖と肥大化を確認

推測  
..



ヨルハ機体が  
人類の遺伝子を  
採取するための  
モードが発動



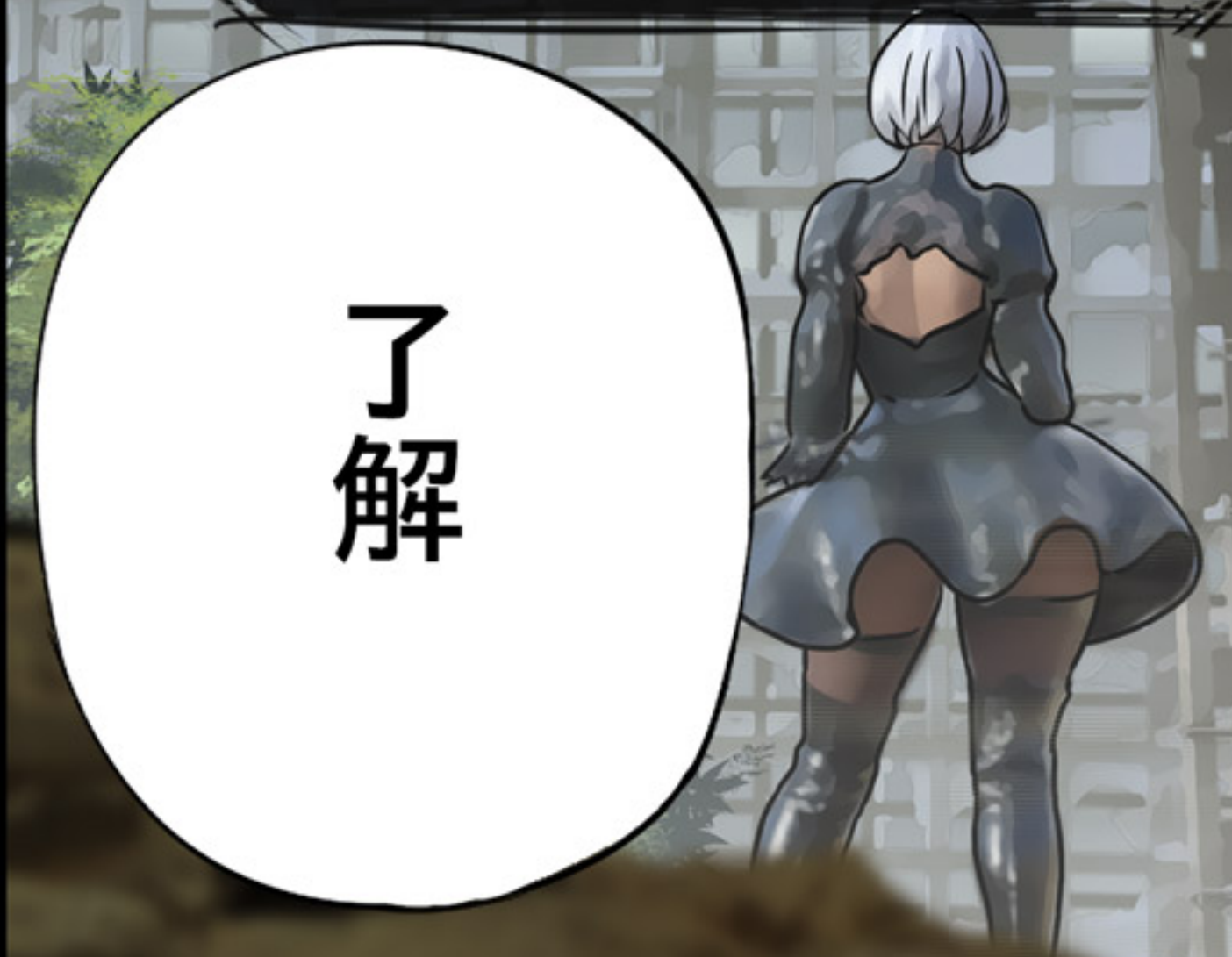
そういえば  
遺伝子採取の  
任務って  
どうすれば  
いいんだろう…

ただでさえ  
可愛い2Bが  
ドスケベ  
ボディに!?

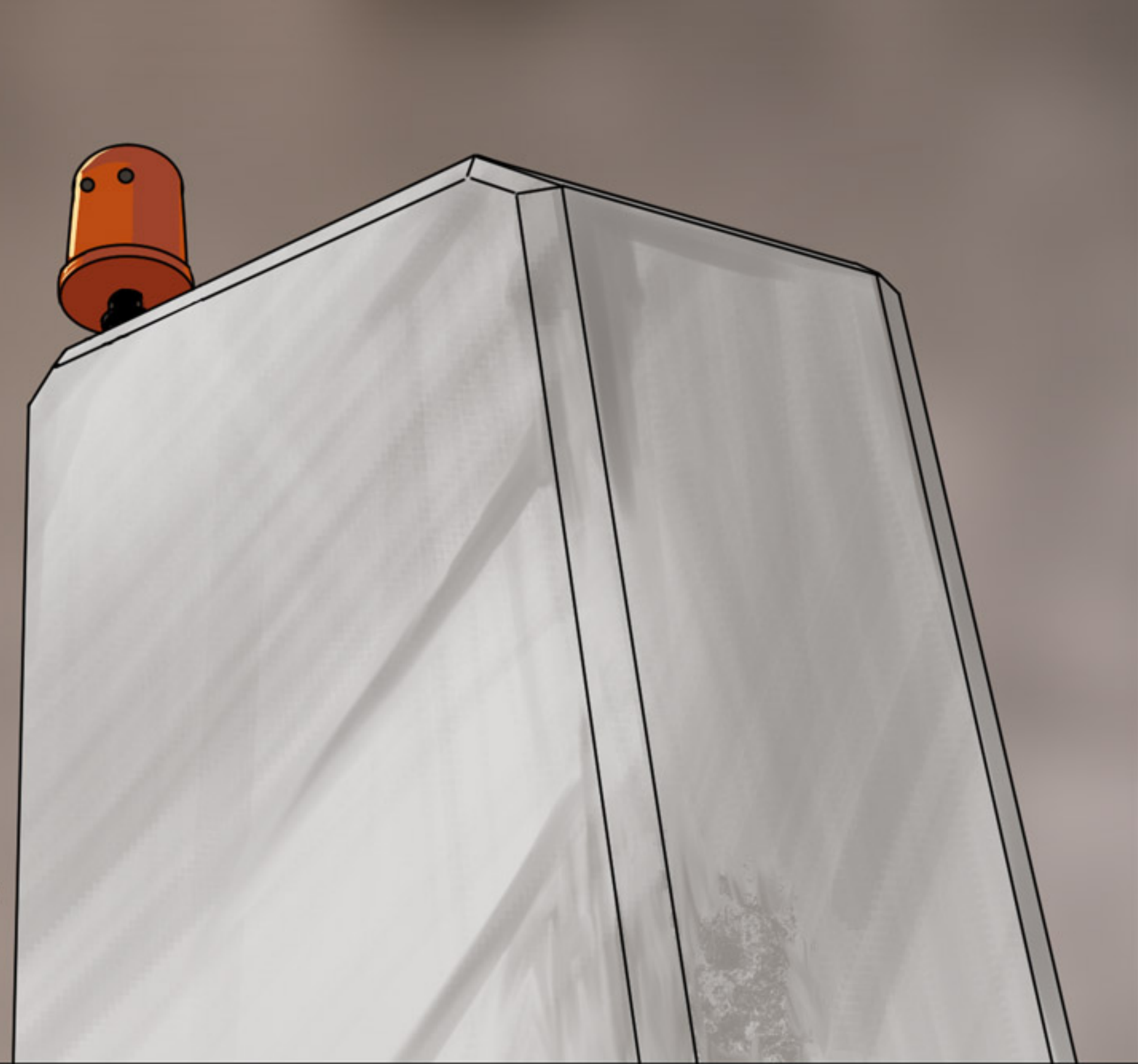


あの体で  
遺伝子を  
採取するって…  
もしかして  
俺と…?!

提案…  
レジスタンス  
キャンプで  
安全を確保し  
遺伝子採取  
任務を遂行







人類に関する  
アーカイブを  
検索中——  
推奨・着衣を  
軽量化

着衣の  
軽量化は  
済んでいる

臀部ユニットを  
古代人類に  
露出し  
生体反応の調査



臀部を露出…  
こう…  
かな？

は  
恥ずかし…

い いや…  
そのような

感情を持つことは  
禁止されている…



ごめん 2Bっ…  
服もボロボロだし  
もう隠しきれない！

マスター  
人類の遺伝子を  
提供したい  
気分にな  
ってきた…？

う…ぐ…



なあポッド  
ここなら  
防護服を  
脱いでも…

解析済み  
問題なし

…なに…  
これ…?

人類の雄性生殖器  
”勃起“と呼ばれる状態  
先端部より  
遺伝子を含む  
液体を排出可能

刺  
ツツ…

刺  
ツツ…!

ポッドの言い方は  
回りくどいな  
俺たちの時代では  
**チンポ**  
とか言うんだ

ち…ん…ぽ…

推奨  
ヨルハニ号B型の  
口腔による  
刺激行為

私の口で…  
マスターの…  
生殖器を?

ドキ…

ドキ…

アーカイブ検索結果  
よりの提言 人類は  
生殖行為にあたり  
様々な刺激で  
遺伝子排出を  
促していた



ぎこちないけど  
丁寧な舌づかいで…  
亀頭が  
とろけそつだ…！

初めての  
フェラなのに  
こんなに  
積極的につ…

カッぽっ！！

カッぽっ！！

マスターの  
雄性生殖器が  
膨張していく…？

なぜだろう…  
未知の感情が…  
湧いてくる…❤

ぐうっっ！  
もうダメだ2Bっ…  
チンポへの刺激  
久しぶりすぎてっ！

ごめんっ！  
口の中に  
いっぱい  
出るっ！！

カッぽっ

カッぽっ！！

カッぽっ！！





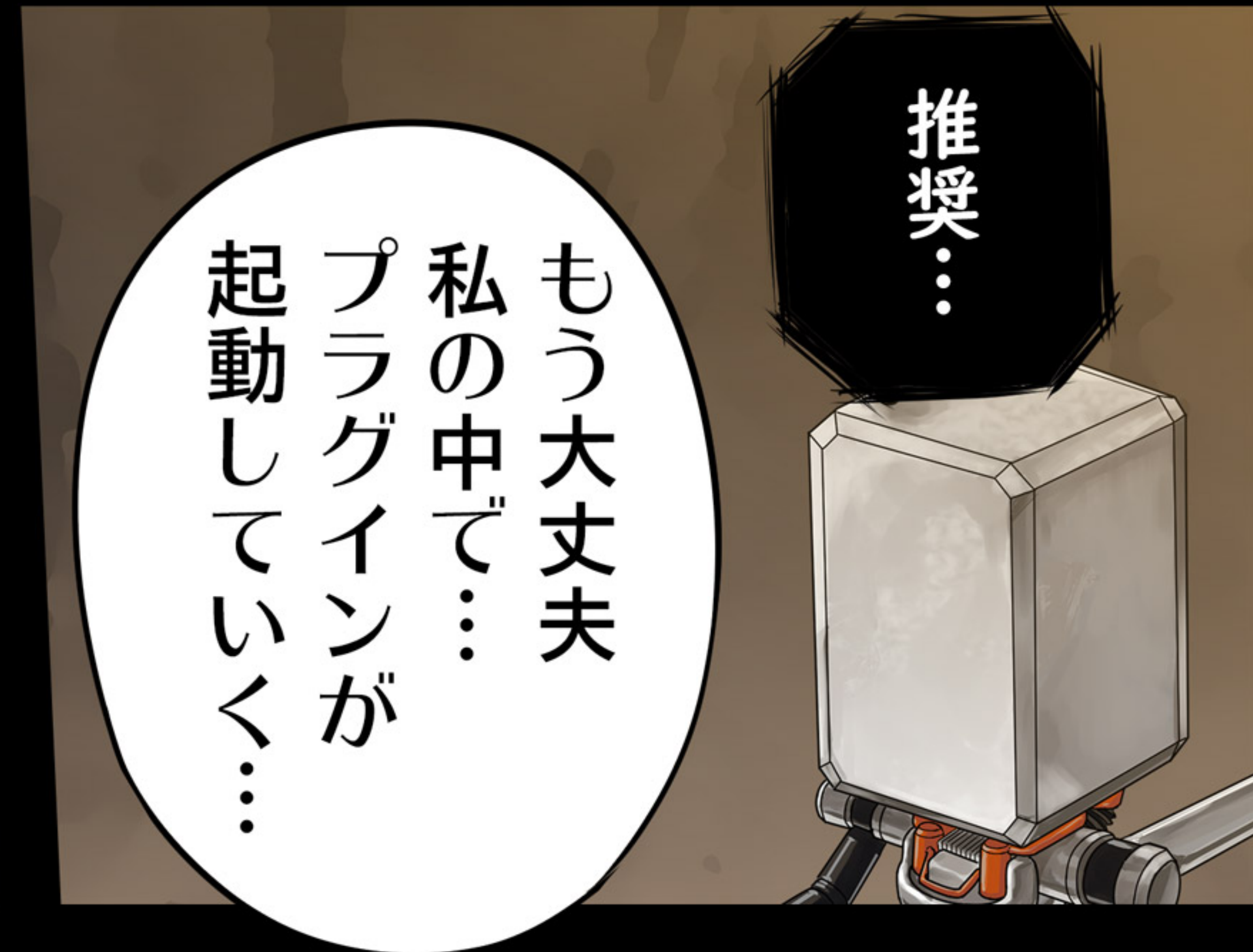
ト...♡ ト...♡

どうすれば  
マスターの遺伝子を  
効率的に  
摂取できるのか...  
わかって...きた...♡



おしん♡

おしん♡



推奨...

もう大丈夫  
私の中で...  
プラグインが  
起動していく...



ぬ

しゃ...



ム...

ム...♡

完璧に合ってるのも  
2B!  
極上のっ...  
パイズリだっ!

肌が吸い付いて  
すべすべでっ  
オイルなしでも  
飲み込まれる!

人類にパイズリと  
呼ばれていた行為—  
生殖行為ではないけど  
乳房に対する  
興奮を高め  
後の遺伝子交換を  
効率的にする—  
合ってる?  
マスター

おしん♡

おしん♡



おおっ…物凄い  
縦パイズリ穴っ…!!  
腰がっ…  
勝手に動くっ!  
吸い込まれるっ!

たぶんっ

ズリっ!

ズリっ

ズリっ!

どうしてだろう?  
マスターが  
快感を訴えると…  
私の中にも  
未知の感覚が  
湧いてくる…

胸だけでなく  
腰と臀部が  
揺れてしまう…  
全身が温かい…  
♡♡

ぐうっ…出るっ…!!  
乳圧で…精子が  
ジワジワ  
搾り出されてっ…  
フェラとはまた  
違う射精感だっ!  
おおおっ ♡

ズリっ

谷間にマスターの  
遺伝子が広がって…  
熱い…♡ ああ…♡  
胸部の脂肪ユニットに  
あつたなんて…♡

ズリっ

ズリっ!

ズリっ





マスターの  
生殖能力の  
古代人類の  
水準でも  
高いみたい

二発出しても  
ガチガチだ...

次に  
使うのは...  
私の雌性  
生殖器...?

2B頼むっ!  
そのエロすぎる  
ケツから  
ハメたい...!

あ...♡



すげえ...改めて  
目の前にすると  
最高の美巨尻だな

人間と変わらない...  
いやそれ以上だ!  
なめらかで 艶やかで  
弾力も柔らかさも  
絶妙で—

マスター...  
私の義体を  
称賛するのは  
無意味...

そんなことない!  
こんな極上の尻に  
遺伝子を  
注げるなんて  
人類のオスの  
夢なんだよ2B!  
言わせてくれ!

4#!!



芸術品みたいな  
ピンクまんこの  
処女膜の隙間から  
白い本気汁が  
トロトロ溢れてる...

くは...

最高すぎるよ2B!  
こんな絶景...  
元の時代にいても  
絶対に  
見られなかった...!!

マスターに  
称賛されると...  
温かい感情が  
湧き上がって...  
人工体液が  
溢れてくる...

こんな感情は  
許可されてない...  
でも...  
止められない...♡

止めなくていいんだ  
2Bっ!  
俺も止まらないっ!

好きだっ!  
可愛すぎて  
エロすぎてっ!  
ひと見た時から  
好きだっ!!

ああ!!



人類がアンドロイドを  
愛するなんて不適切っ  
私はただ指令でっ！  
マスターの遺伝子を！  
おおっ♡

ガッ！  
ガッ！  
ガッ！

ガッ！  
ガッ！  
ガッ！

たっ！

ゆっ！

人間かアンドロイドか  
なんて関係ない！  
2Bがいいんだ！  
俺と一生セックス  
してくれっ！  
この最高の膣で  
俺の体を作る遺伝子を  
一滴残らず吸ってくれ！  
愛してるっ！

ぬっ！

ぬっ！

マスターは  
人類の本能で  
暴走してるだけっ  
のはず…なのにつ

マスターっ…  
それは…愛…  
じゃなくてっ  
生殖本能っ…うう  
くっ♡ あっ♡

私の中にも  
未知の欲求が  
湧き上がるっ  
これは…何…？

ぬっ！  
ぬっ！  
ぬっ！



